

# 2月14日（水）消しゴム

べんきょうどうぐ 勉強道具の一つ、消しゴム。毎日使っていますよね。ではどうして、消しゴムで、**字**を消すことができるのでしょうか。



まずは、なぜ、鉛筆で紙に字が書けるか考えてみましょう。**鉛筆の芯**は、小さな粒の集まりです。その粒を**紙にこすりつける**ので、紙にその粒が残ります。紙にくっついた粒は、簡単には紙からはがれません。ただし、この紙についた粒は、**ゴムと強く結びつく**のです。消しゴムを使うと、黒くなることに気づくはずですが、紙についていた**粒が、ゴムについた**のです。

簡単に言うと、鉛筆の芯を作っている粒は、**紙よりもゴムにくっつきやすい**ということです。

では、ペンで書いたものは、消しゴムで消せるのでしょうか。消せません。ペンで書いた場合は、**紙にインク**がしみこんでしまったからなのです。

でも最近では、消せるペンが出てきました。誰かが発明したと思いますが、ここにも**秘密**があるはずですが。